

学校名	大鹿中学校		
ホームページURL	生徒数 44名		
(1) テーマ 「大鹿歌舞伎を演じよう」  テーマの分類( ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください  学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他( ) 該当学年 年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい ・大鹿に伝わる伝統芸能である大鹿歌舞伎を習い、文化祭に演じると共に伝承する。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・大鹿歌舞伎の歴史を調べたり、歌舞伎を保存会の方の指導を受け演じたりする。 ・舞台作りや衣装の着付け、せりふや所作について学ぶ。 ・全体、グループ等必要により使う。 ・校内だけでなく、歌舞伎の施設のある伝承館(公民館地区館)も使用する。 時数( 35 )			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・指導者は3名。公民館から歌舞伎保存会の方2名が指導に来校。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・月曜日の6時間目(5.6時になることもある)に時間を固定して実施。 ・文化祭の時の講演には、着付け・化粧を保存会の方に協力していただく。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・活動の時間毎に、各自が自己評価カードを記入し、顧問がペンを入れている。 ・活動の中での生徒の獲得していくものを評価していく。			
(8) 成果と課題 ・自分が演技してみて、「納得のいける演技がしたい」「奥が深い」など、地域に伝わる歌舞伎の価値に気付き、地域文化を守り受け継ぐ事の意義を感じる事ができた。 ・専門家として保存会の方に指導を仰がねばならない。我々教師がどう関わっていったら良いか。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題( -ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境  
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や  
学校の特色に応じた課題